R6.4.4

令和５年度　卒業生満足度アンケートの結果について

学生支援
IR 推進室

令和５年度の卒業生満足度アンケートを実施した。アンケートは Google Form を用いて卒業式当日に行った。回答率は次の通りである。

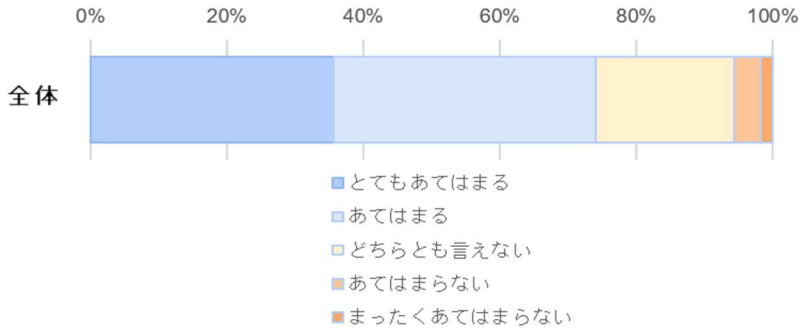
全体：90.3%（回答者数 205 名／227 名）

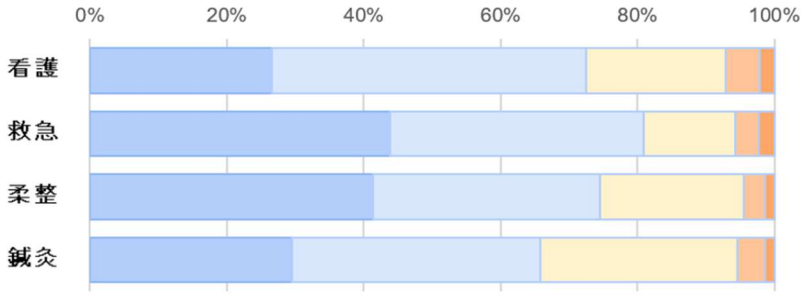
看護：73.3%（回答者数 55 名／75 名）
救急：98.4%（回答者数 61 名／62 名）
柔整： 100%（回答者数 46 名／46 名）
鍼灸：97.7%（回答者数 43 名／44 名）

アンケートは５件法で行い、５分野で 55 項目について調査した。その結果を解析して可視化した。このほかに学修時間（８件法２項目）、ディプロマポリシーに対する自己評価（５件法５項目）について調査した。

統計については χ^2 検定を用い有意を確認した後、フィッシャー正確確率検定による群間検定を実施し、調整済み危険率にて検討した。有意水準は５％以下とし、統計には、js-STAR XR+および R(4.3.0)を用いた。

結果の概略を以下に示す。肯定的（とてもあてはまる、あてはまる）に答えた回答が多く、あわせて全体の７割以上を占めた。昨年度と比較すると、全体でわずかに改善した。学科別では柔整と救急で改善、看護と鍼灸は数値が低下した。

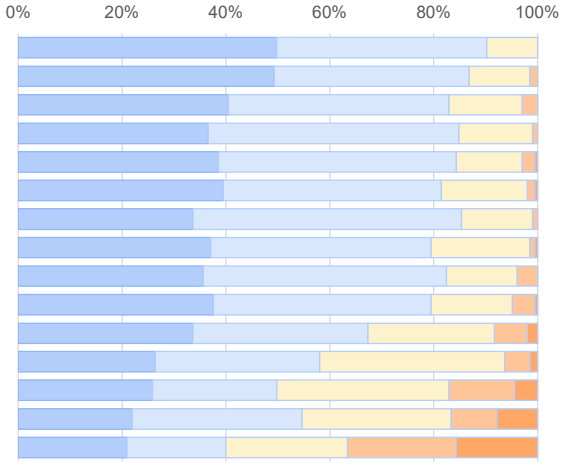




↑ or ↑↑：昨年より評価が0.1 or 0.2以上 向上した項目
↓ or ↓↓：昨年より評価が0.1 or 0.2以上 低下した項目

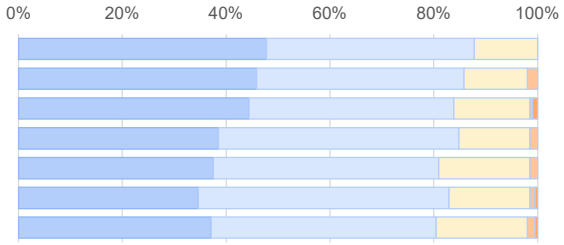
〈教育〉

5		専門分野をしっかり学ぶことができた
4	↑	国家試験合格に役立つ内容をしっかり学ぶことができた
12	↑	社会人になるための基礎力を身につけることができた
1		教育目標は明確に示されていた
8	↑	幅広い教養を身につけることができた
15	↑	大学生として、自分に付加価値をつけることができた
2		教育内容を体系的に理解できた
11		コミュニケーション能力を伸ばすことができた
13	↑	興味関心を持つことができる授業が多かった
7		就職・進路に役立つ内容を学ぶことができた
6	↑	卒業研究等に際し研究倫理をしっかり学ぶことができた
3	↑	入学前教育が充実していた
14		小人数で受講できる授業が多かった
10	↑	パソコンの授業及び利活用に興味を持つことができた
9	↑↑	入学前より外国語への理解が深まった



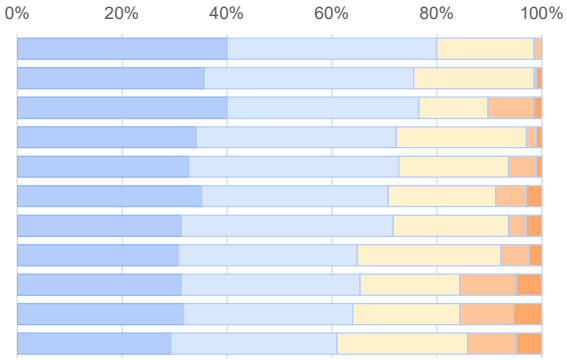
〈教員〉

20		授業外でも相談に応じてくれる、親しみやすい先生が多かった
22	↑↑	ゼミ担当教員による指導、サポートが充実していた
21		クラスアドバイザーによる指導、サポートが充実していた
18		教え方に熱意の感じられる先生が多かった
19		教え方に工夫の感じられる先生が多かった
17		採点や成績評価は適切であった
16		授業目標、シラバスが明確に示されていた



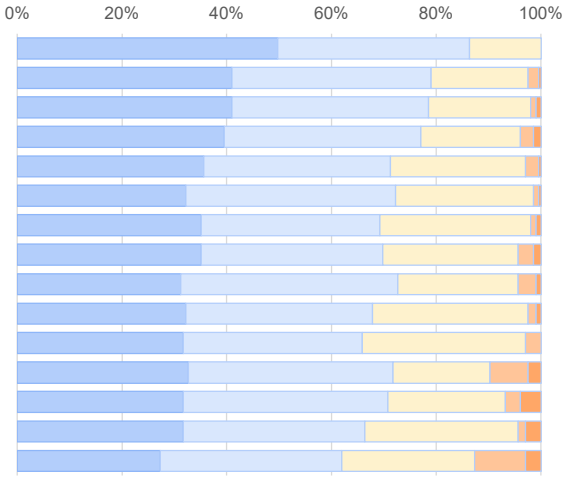
〈施設設備〉

25		実験・実習室の設備、備品は適切であった
26		卒業研究等で用いた備品等研究環境は適切であった
24		自習スペースは十分に確保されていた
31		図書館の施設設備、利用環境は適切であった
23	↓	講義教室の広さ、設備は適切であった
29	↑	学生食堂のメニュー、内容は適切であった
33		全体としてキャンパスは居心地のよい空間となっていた
32		コンピュータの設備、利用環境は適切であった
28		学生食堂の広さは適切であった
27		売店・ラウンジは利用しやすかった
30	↓	病気等の際、病院は利用しやすかった



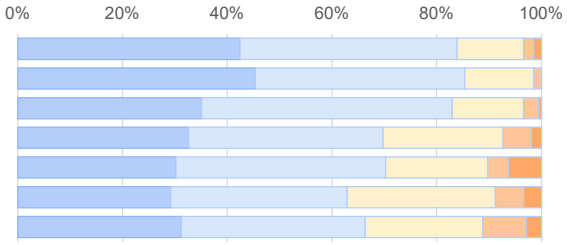
〈各種支援〉

45	↑	卒業後の進路に納得している
36		国家試験合格のための支援体制は充実していた
40		教務のサポートは適切であった
39		教務の窓口対応は適切であった
43		就職支援のサポートは適切であった
34		履修ガイダンスは分かりやすかった
42		就職支援の窓口対応は適切であった
47		図書館の窓口対応、サポートは適切であった
35		就職・進路支援は充実していた
48		情報教育の窓口対応、サポートは適切であった
44		求人情報（件数や内容）は充分であった
41		休講や試験等の連絡は適切であった
46		学費納入および奨学金貸与等の対応は適切であった
37		その他資格取得のための支援体制は充実していた
38	↑↑	地元・地域との交流行事は充実していた



<その他>

50		所属した学部の満足度は高い
51		4年間を振り返ってこの大学で学んで良かったと思う
49		全体として大学生活の満足度は高い
53		所属の学部は他大学と比較して優れていると思う
54		本学の「教育の理念」を知っている
55		知人より本学への進学を相談されたら、入学を勧める
52		この大学は他大学と比較して優れていると思う

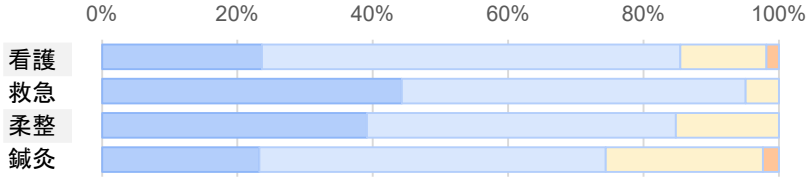


↑ or ↑↑：昨年より評価が0.4 or 0.8以上 向上した項目
↓ or ↓↓：昨年より評価が0.4 or 0.8以上 低下した項目

〈教育〉

1 教育目標は明確に示されていた

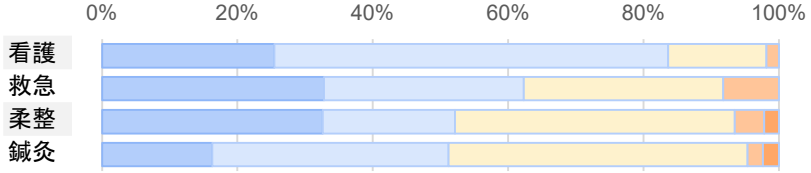
看護	13	34	7	1	0
救急	27	31	3	0	0
柔整	18	21	7	0	0
鍼灸	10	22	10	1	0



全体	ns

2 教育内容を体系的に理解できた

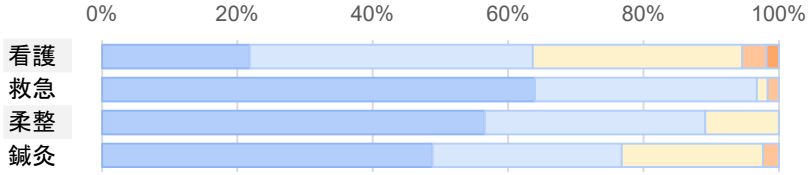
看護	14	32 ▲**	8 ▽**	1	0
救急	20	18	18	5	0
柔整	15	9 ▽**	19	2	1
鍼灸 ↓	7	15	19 ▲*	1	1



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.05
看護 vs 柔整	p<0.005
看護 vs 鍼灸	p<0.05

3 入学前教育が充実していた

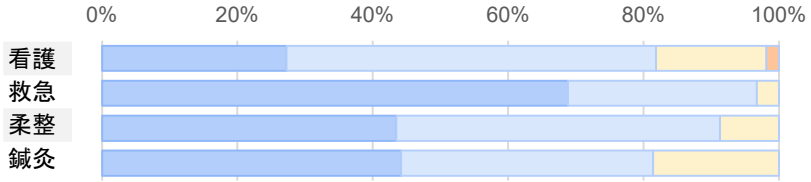
看護	12 ▽**	23	17 ▲**	2	1
救急 ↑↑	39 ▲**	20	1 ▽**	1	0
柔整 ↑↑	26	15	5	0	0
鍼灸 ↑	21	12	9	1	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.001
看護 vs 柔整	p<0.005
救急 vs 鍼灸	p<0.05

4 国家試験合格に役立つ内容をしっかり学ぶことができた

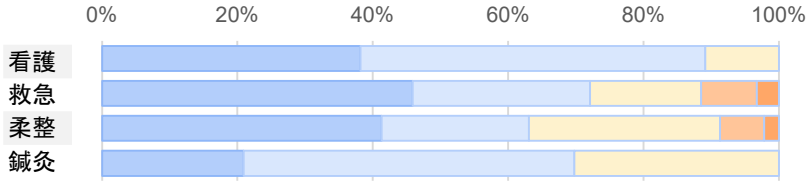
看護	15	30	9	1	0
救急	42	17	2	0	0
柔整 ↑	20	22	4	0	0
鍼灸	19	16	8	0	0



全体	ns

5 専門分野をしっかり学ぶことができた

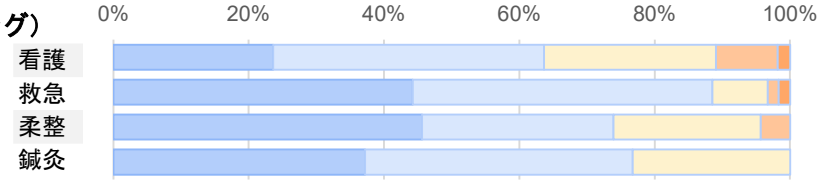
看護	21	28 ▲**	6 ▽*	0	0
救急 ↓	28	16 ▽*	10	5 ▲*	2
柔整	19	10 ▽*	13	3	1
鍼灸 ↓	9 ▽*	21	13	0	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.05
看護 vs 柔整	p<0.005
看護 vs 鍼灸	p<0.05
救急 vs 鍼灸	p<0.005
柔整 vs 鍼灸	p<0.05

6 卒業研究等に際し研究倫理をしっかり学ぶことができた（ e-ラーニング）

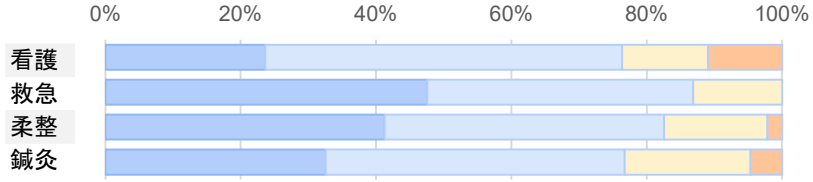
看護		13	22	14	5	1
救急	↑	27	27	5	1	1
柔整	↑	21	13	10	2	0
鍼灸	↑	16	17	10	0	0



全体	ns

7 就職・進路に役立つ内容を学ぶことができた

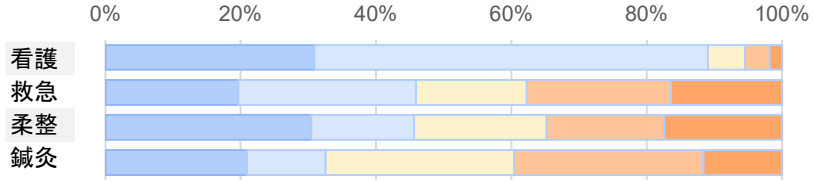
看護		13	29	7	6	0
救急		29	24	8	0	0
柔整		19	19	7	1	0
鍼灸		14	19	8	2	0



全体	ns

8 幅広い教養を身につけることができた

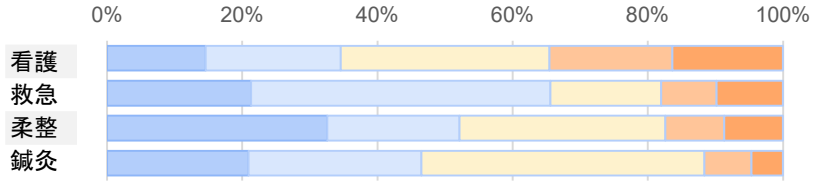
看護		17	32 ▲**	3 ▽**	2 ▽**	1 ▽**
救急	↓↓	12	16	10	13	10
柔整	↓	14	7 ▽*	9	8	8
鍼灸	↓↓	9	5 ▽**	12 ▲*	12 ▲*	5



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.001
看護 vs 柔整	p<0.001
看護 vs 鍼灸	p<0.001

9 入学前より外国語への理解が深まった

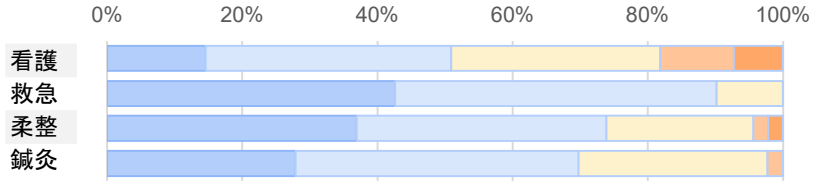
看護		8	11	17	10 ▲*	9
救急	↑↑	13	27 ▲**	10 ▽*	5	6
柔整	↑↑	15 ▲*	9	14	4	4
鍼灸	↑↑	9	11	18 ▲*	3	2



全体	p<0.05
学科間	ns

10 パソコンの授業及び利活用に興味を持つことができた

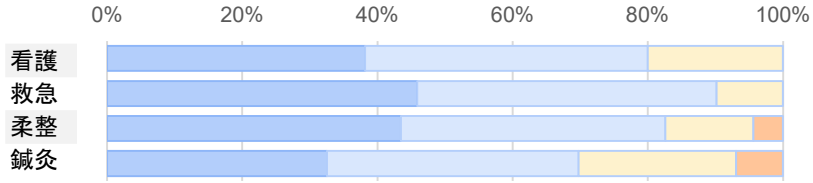
看護		8	20	17	6	4
救急	↑↑	26	29	6	0	0
柔整	↑↑	17	17	10	1	1
鍼灸	↑	12	18	12	1	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.001

11 コミュニケーション能力を伸ばすことができた

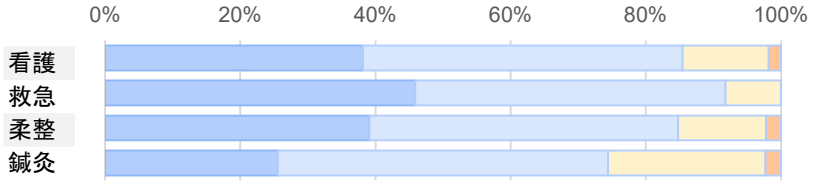
看護		21	23	11	0	0
救急		28	27	6	0	0
柔整	↑	20	18	6	2	0
鍼灸		14	16	10	3	0



全体	ns

12 社会人になるための基礎力を身につけることができた

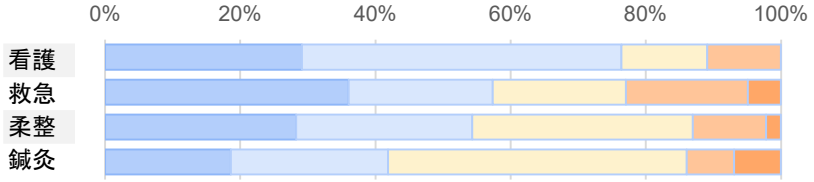
看護	21	26	7	1	0
救急	28	28	5	0	0
柔整 ↑	18	21	6	1	0
鍼灸	11	21	10	1	0



全体	ns

13 興味関心を持つことができる授業が多かった

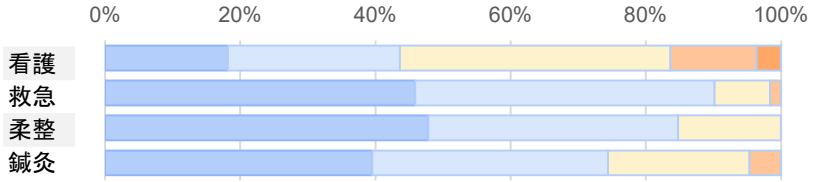
看護	16	26 ▲**	7 ▽**	6	0
救急 ↓	22	13	12	11	3
柔整	13	12	15	5	1
鍼灸 ↓	8	10	19 ▲**	3	3



全体	p<0.01
看護 vs 鍼灸	p<0.05

14 小人数で受講できる授業が多かった

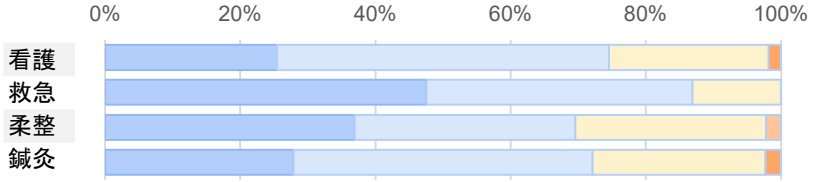
看護	10 ▽**	14	22 ▲**	7 ▲**	2 ▲*
救急 ↑↑	28	27	5 ▽**	1	0
柔整 ↑↑	22	17	7	0	0
鍼灸	17	15	9	2	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.001
看護 vs 柔整	p<0.001

15 大学生として、自分に付加価値をつけることができた

看護	14	27	13	0	1
救急	29	24	8	0	0
柔整	17	15	13	1	0
鍼灸	12	19	11	0	1

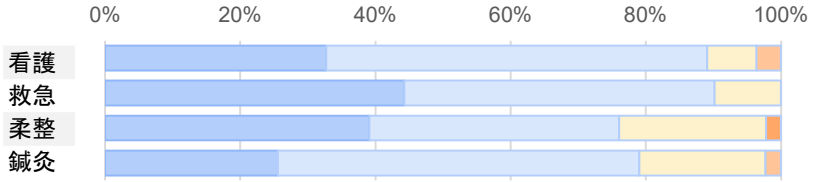


全体	ns

〈教員〉

16 授業目標、シラバスが明確に示されていた

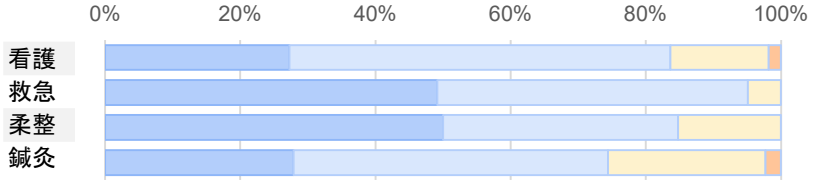
看護	18	31	4	2	0
救急	27	28	6	0	0
柔整	18	17	10	0	1
鍼灸	11	23	8	1	0



全体	ns

17 採点や成績評価は適切であった

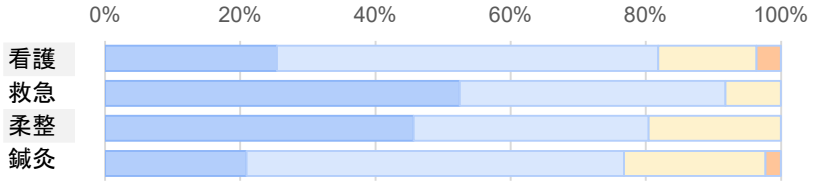
看護	15	31	8	1	0
救急	30	28	3	0	0
柔整 ↑	23	16	7	0	0
鍼灸	12	20	10	1	0



全体	ns

18 教え方に熱意の感じられる先生が多かった

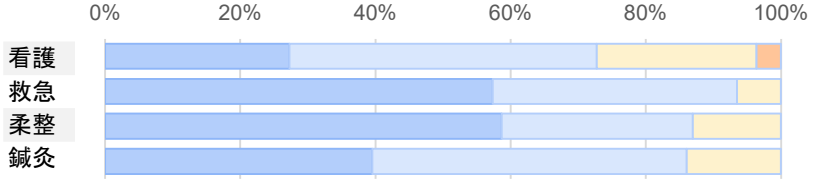
看護	14	31	8	2	0
救急	32	24	5	0	0
柔整 ↑	21	16	9	0	0
鍼灸	9	24	9	1	0



全体	ns

19 教え方に工夫の感じられる先生が多かった

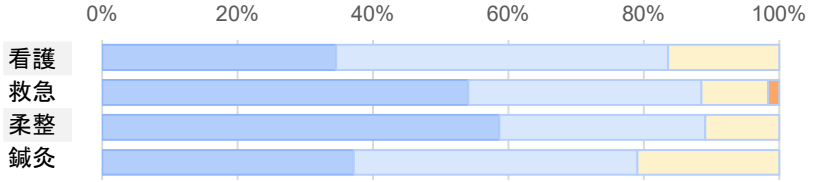
看護	15	25	13	2	0
救急	35	22	4	0	0
柔整 ↑	27	13	6	0	0
鍼灸	17	20	6	0	0



全体	ns

20 授業外でも相談に応じてくれる、親しみやすい先生が多かった

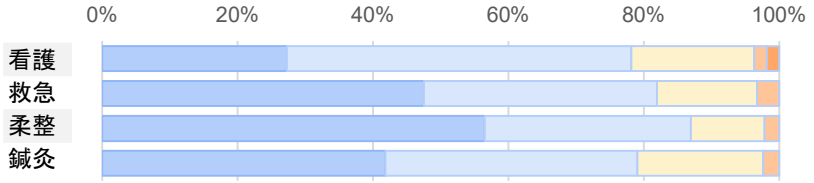
看護	19	27	9	0	0
救急	33	21	6	0	1
柔整 ↑	27	14	5	0	0
鍼灸	16	18	9	0	0



全体	ns

21 クラスアドバイザーによる指導、サポートが充実していた

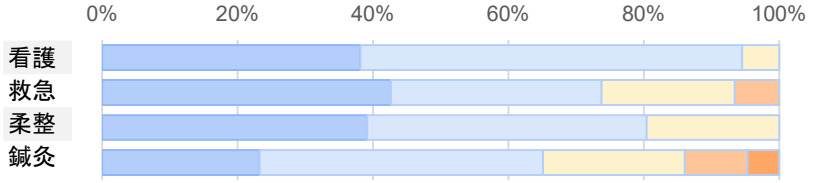
看護	15	28	10	1	1
救急	29	21	9	2	0
柔整 ↑	26	14	5	1	0
鍼灸	18	16	8	1	0



全体	ns

22 ゼミ担当教員による指導、サポートが充実していた

看護	21	31 ▲*	3 ▽*	0	0
救急	26	19 ▽*	12	4	0
柔整	18	19	9	0	0
鍼灸 ↓	10 ▽*	18	9	4 ▲*	2 ▲**

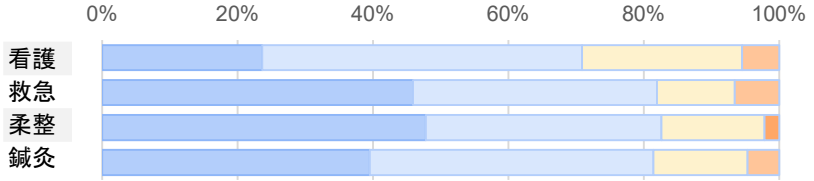


全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.05
看護 vs 鍼灸	p<0.05

〈施設設備〉

23 講義教室の広さ、設備は適切であった

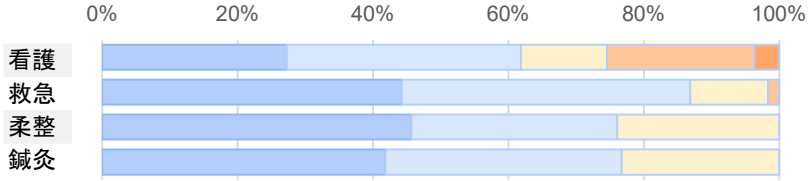
看護 ↓	13	26	13	3	0
救急	28	22	7	4	0
柔整 ↑	22	16	7	0	1
鍼灸	17	18	6	2	0



全体	ns

24 自習スペースは十分に確保されていた

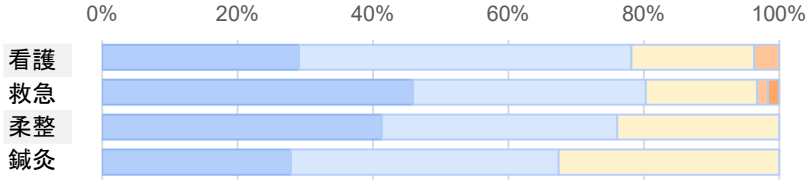
看護 ↓	15 ▽*	19	7	12 ▲**	2 ▲*
救急	27	26	7	1	0
柔整 ↑	21	14	11	0 ▽*	0
鍼灸	18	15	10	0	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.005
看護 vs 柔整	p<0.005
看護 vs 鍼灸	p<0.005

25 実験・実習室の設備、備品は適切であった

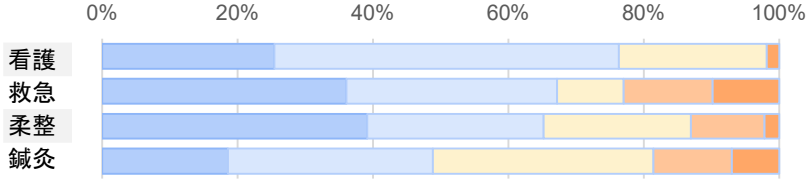
看護	16	27	10	2	0
救急	28	21	10	1	1
柔整 ↑	19	16	11	0	0
鍼灸	12	17	14	0	0



全体	ns

26 卒業研究等で用いた備品等研究環境は適切であった

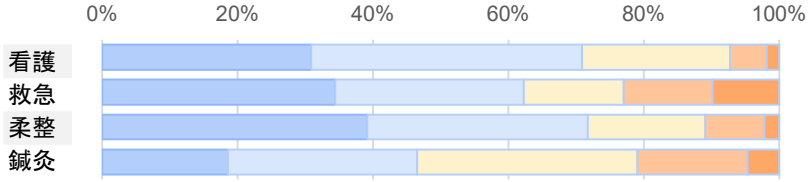
看護	14	28 ▲**	12	0 ▽**	1
救急	22	19	6 ▽*	8	6
柔整	18	12	10	5	1
鍼灸 ↓	8	13	14	5	3



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.01
看護 vs 柔整	p<0.05
看護 vs 鍼灸	p<0.05

27 売店・ラウンジは利用しやすかった

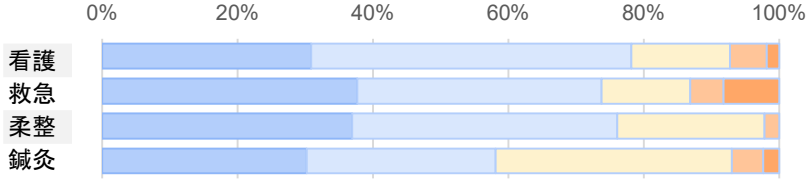
看護	17	22	12	3	1
救急	21	17	9	8	6
柔整	18	15	8	4	1
鍼灸	8	12	14	7	2



全体	ns

28 学生食堂の広さは適切であった

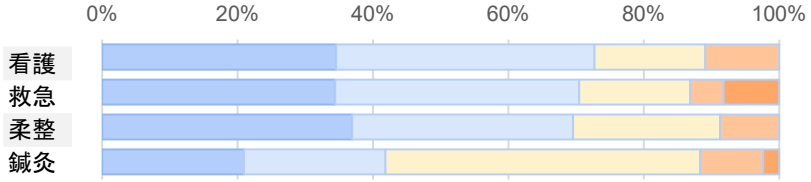
看護	17	26	8	3	1
救急	23	22	8	3	5
柔整	17	18	10	1	0
鍼灸	13	12	15	2	1



全体	ns

29 学生食堂のメニュー、内容は適切であった

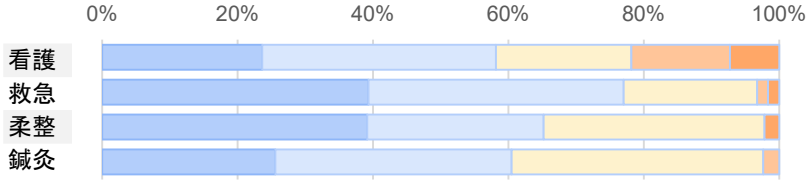
看護	19	21	9	6	0
救急 ↑	21	22	10	3	5 ▲**
柔整	17	15	10	4	0
鍼灸	9	9	20 ▲**	4	1



全体	p<0.01
看護 vs 鍼灸	p<0.05
救急 vs 鍼灸	p<0.05

30 病気等の際、病院は利用しやすかった

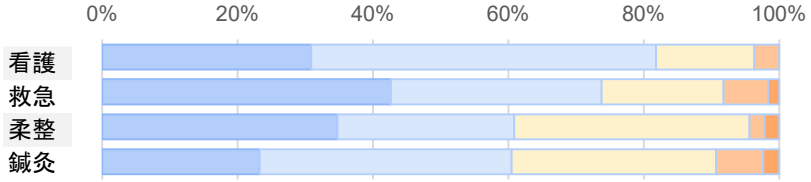
看護 ↓	13	19	11	8 ▲**	4 ▲*
救急 ↑	24	23	12	1	1
柔整	18	12	15	0	1
鍼灸	11	15	16	1	0



全体	p<0.01
学科間	ns

31 図書館の施設設備、利用環境は適切であった

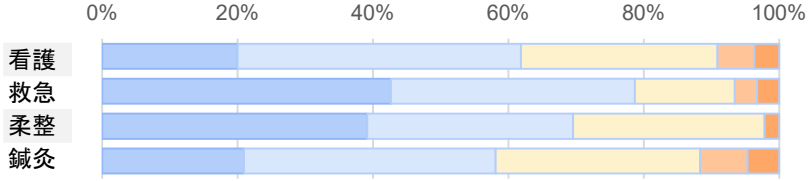
看護	17	28	8	2	0
救急	26	19	11	4	1
柔整	16	12	16	1	1
鍼灸	10	16	13	3	1



全体	ns

32 コンピュータの設備、利用環境は適切であった

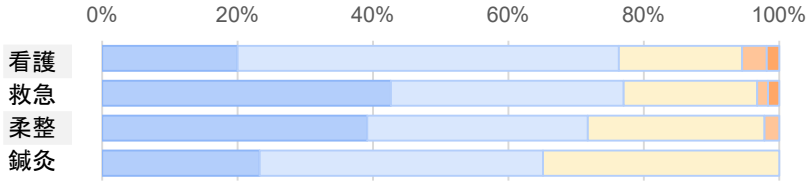
看護 ↓	11	23	16	3	2
救急	26	22	9	2	2
柔整	18	14	13	0	1
鍼灸	9	16	13	3	2



全体	ns

33 全体としてキャンパスは居心地のよい空間となっていた

看護	11	31	10	2	1
救急	26	21	12	1	1
柔整	18	15	12	1	0
鍼灸	10	18	15	0	0

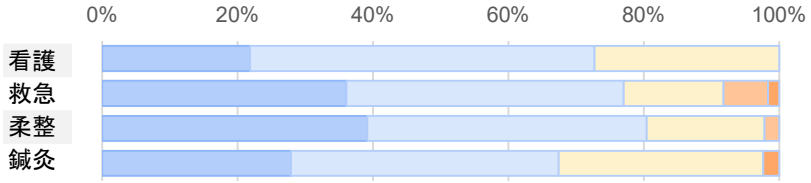


全体	ns

〈各種支援〉

34 履修ガイダンスは分かりやすかった

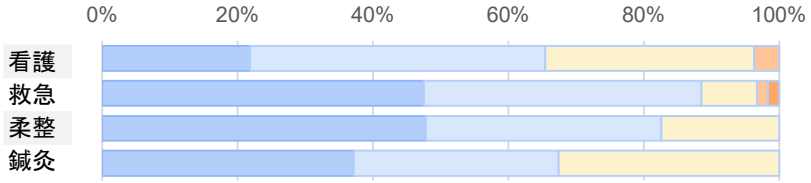
看護	12	28	15	0	0
救急	22	25	9	4	1
柔整 ↑	18	19	8	1	0
鍼灸	12	17	13	0	1



全体	ns

35 就職・進路支援は充実していた

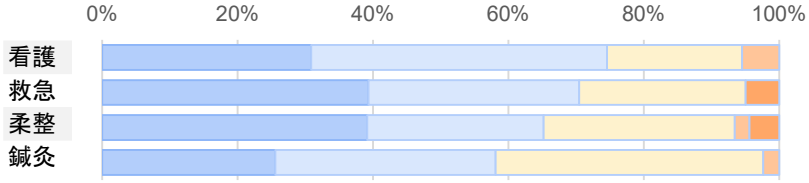
看護	12 ▽**	24	17 ▲*	2	0
救急 ↑	29	25	5 ▽**	1	1
柔整 ↑	22	16	8	0	0
鍼灸 ↓	16	13	14 ▲*	0	0



全体	p<0.05
看護 vs 救急	p<0.05
看護 vs 柔整	p<0.05
救急 vs 鍼灸	p<0.05

36 国家試験合格のための支援体制は充実していた

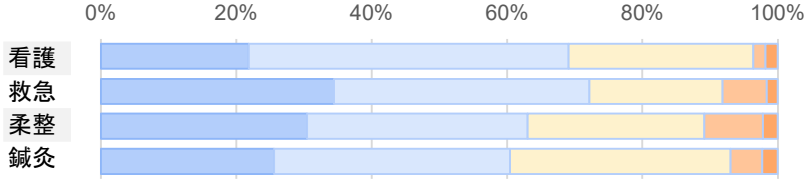
看護	17	24	11	3	0
救急	24	19	15	0	3
柔整 ↑	18	12	13	1	2
鍼灸 ↓	11	14	17	1	0



全体	ns

37 その他資格取得のための支援体制は充実していた

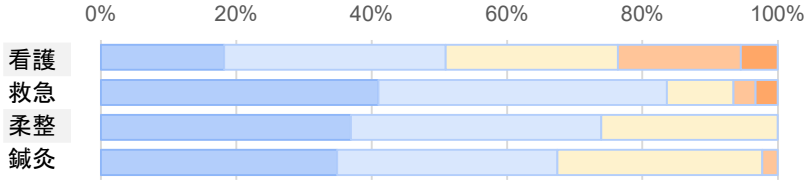
看護	12	26	15	1	1
救急	21	23	12	4	1
柔整	14	15	12	4	1
鍼灸	11	15	14	2	1



全体	ns

38 地元・地域との交流行事は充実していた

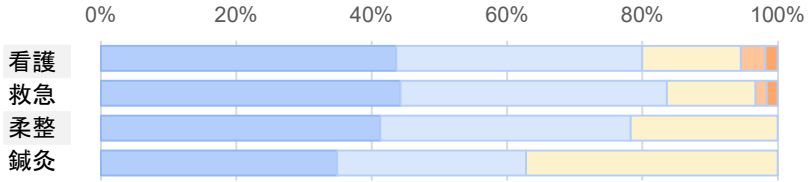
看護	10 ▽**	18	14	10 ▲**	3
救急 ↑	25	26	6 ▽**	2	2
柔整 ↑	17	17	12	0 ▽*	0
鍼灸 ↑	15	14	13	1	0



全体	p<0.01
看護 vs 救急	p<0.001
看護 vs 柔整	p<0.001

39 教務の窓口対応は適切であった

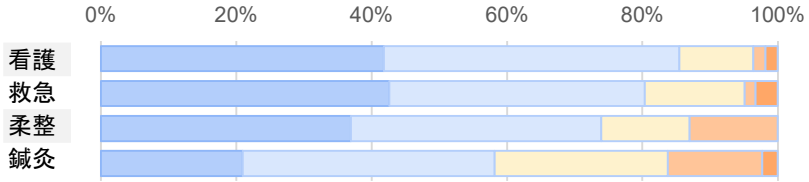
看護	24	20	8	2	1
救急	27	24	8	1	1
柔整 ↑	19	17	10	0	0
鍼灸	15	12	16	0	0



全体	ns

40 教務のサポートは適切であった

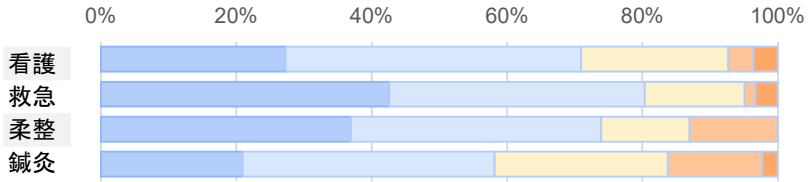
看護	23	24	6	1	1
救急	26	23	9	1	2
柔整	17	17	6	6	0
鍼灸	9	16	11	6	1



全体	ns

41 休講や試験等の連絡は適切であった

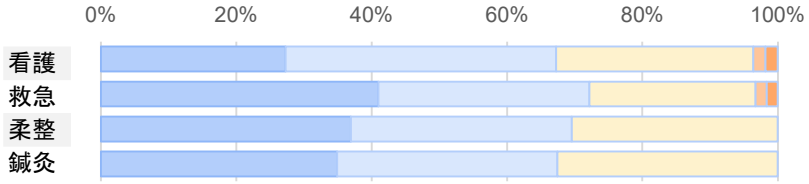
看護	15	24	12	2	2
救急	26	23	9	1	2
柔整	17	17	6	6	0
鍼灸	9	16	11	6	1



全体	ns

42 **就職支援の窓口対応は適切であった**

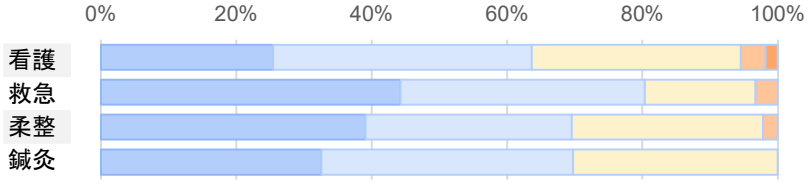
看護	15	22	16	1	1
救急	25	19	15	1	1
柔整	17	15	14	0	0
鍼灸	15	14	14	0	0



全体	ns

43 **就職支援のサポートは適切であった**

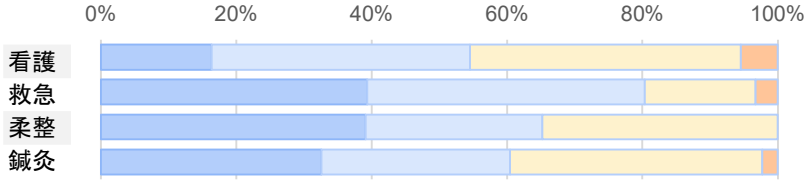
看護	14	21	17	2	1
救急	27	22	10	2	0
柔整	18	14	13	1	0
鍼灸	14	16	13	0	0



全体	ns

44 **求人情報（件数や内容）は充分であった**

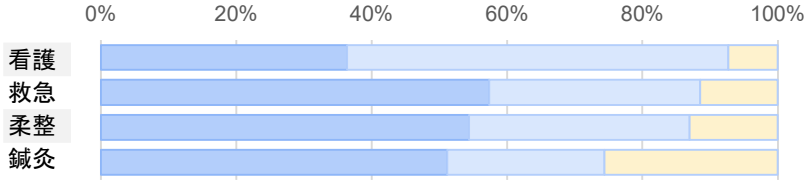
看護	9	21	22	3	0
救急	24	25	10	2	0
柔整	18	12	16	0	0
鍼灸	14	12	16	1	0



全体	ns

45 **卒業後の進路に納得している**

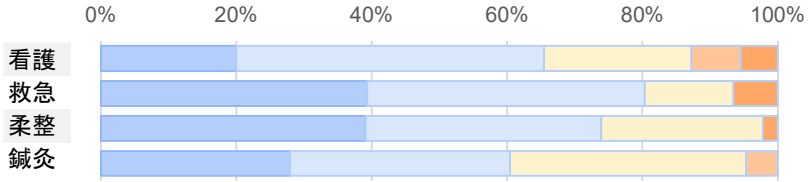
看護	20	31	4	0	0
救急	35	19	7	0	0
柔整 ↑	25	15	6	0	0
鍼灸	22	10	11	0	0



全体	ns

46 **学費納入および奨学金貸与等の対応は適切であった**

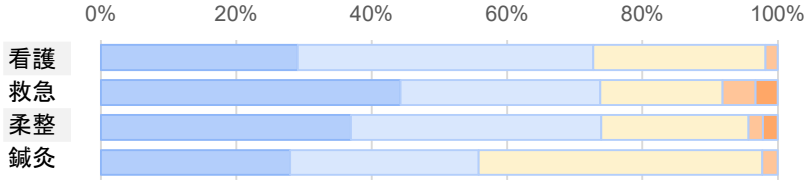
看護 ↓	11 ▽*	25	12	4 ▲*	3
救急	24	25	8 ▽*	0	4
柔整 ↑	18	16	11	0	1
鍼灸	12	14	15 ▲*	2	0



全体	p<0.05
学科間	ns

47 **図書館の窓口対応、サポートは適切であった**

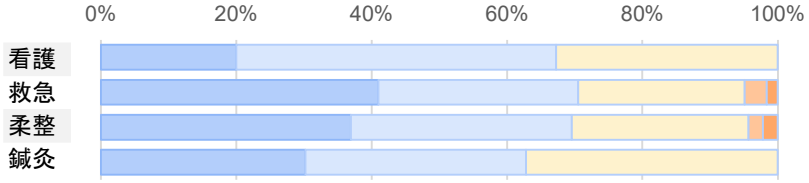
看護	16	24	14	1	0
救急	27	18	11	3	2
柔整	17	17	10	1	1
鍼灸	12	12	18	1	0



全体	ns

48 **情報教育の窓口対応、サポートは適切であった**

看護	11	26	18	0	0
救急	25	18	15	2	1
柔整	17	15	12	1	1
鍼灸	13	14	16	0	0

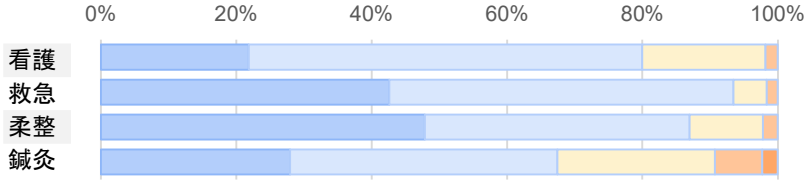


全体	ns

〈その他〉

49 **全体として大学生活の満足度は高い**

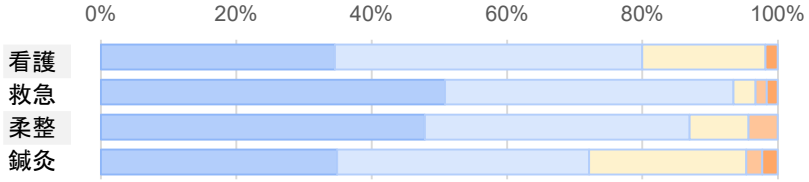
看護	12	32	10	1	0
救急	26	31	3	1	0
柔整 ↑	22	18	5	1	0
鍼灸	12	17	10	3	1



全体	ns

50 **所属した学部の満足度は高い**

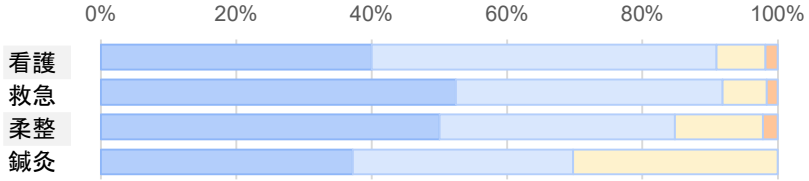
看護	19	25	10	0	1
救急	31	26	2	1	1
柔整	22	18	4	2	0
鍼灸	15	16	10	1	1



全体	ns

51 **4年間を振り返ってこの大学で学んで良かったと思う**

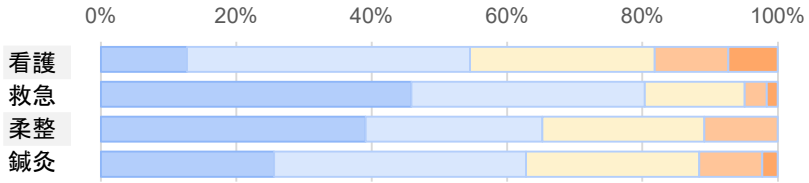
看護	22	28	4	1	0
救急	32	24	4	1	0
柔整 ↑	23	16	6	1	0
鍼灸	16	14	13	0	0



全体	ns

52 **この大学は他大学と比較して優れていると思う**

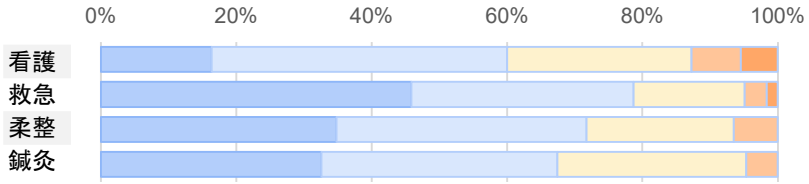
看護 ↓	7 ▽**	23	15	6	4 ▲*
救急 ↑	28 ▲**	21	9	2	1
柔整 ↑	18	12	11	5	0
鍼灸	11	16	11	4	1



全体	p<0.05
看護 vs 救急	p<0.005
看護 vs 柔整	p<0.05

53 **所属の学部は他大学と比較して優れていると思う**

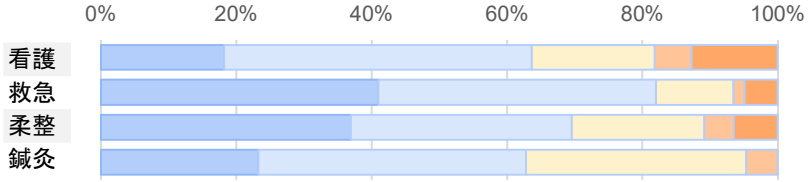
看護	9	24	15	4	3
救急	28	20	10	2	1
柔整 ↑	16	17	10	3	0
鍼灸	14	15	12	2	0



全体	ns

54 **本学の「教育の理念」を知っている**

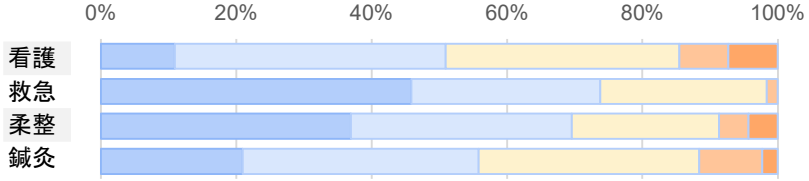
看護 ↓	10	25	10	3	7
救急	25	25	7	1	3
柔整	17	15	9	2	3
鍼灸	10	17	14	2	0



全体	ns

55 **知人より本学への進学を相談されたら、入学を勧める**

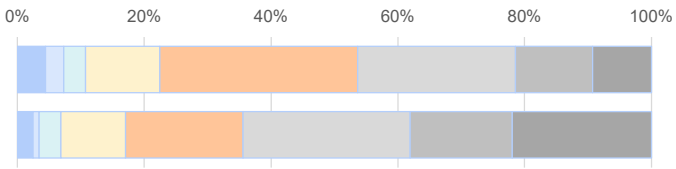
看護 ↓	6 ▽**	22	19	4	4
救急	28 ▲**	17	15	1	0
柔整	17	15	10	2	2
鍼灸 ↓	9	15	14	4	1



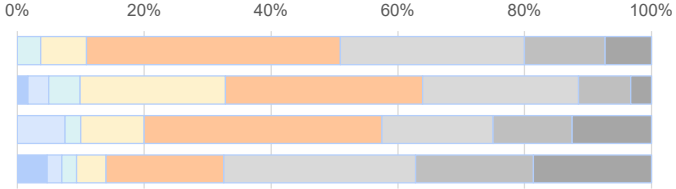
全体	p<0.05
看護 vs 救急	p<0.001

学修時間に関する調査

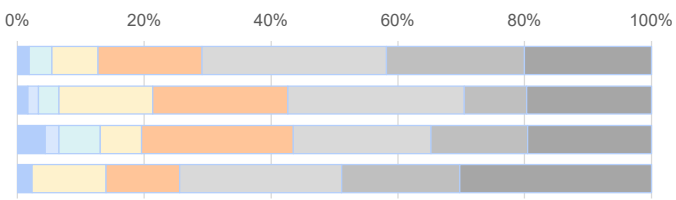
		20時間以上	16～20時間	11～15時間	6～10時間	3～5時間	1～2時間	1時間未満	0時間	平均推定値
授業に関連した内容について、授業以外の１週間の学習時間としてあてはまるものを選んでください。	全体	9	6	7	24	64	51	25	19	4.47時間
授業に関連しない内容について、１週間の学習時間としてあてはまるものを選んでください。	全体	5	2	7	21	38	54	33	45	3.14時間



		20時間以上	16～20時間	11～15時間	6～10時間	3～5時間	1～2時間	1時間未満	0時間	平均推定値
授業に関連した内容について、授業以外の１週間の学習時間としてあてはまるものを選んでください。	看護	0	0	2	4	22	16	7	4	3.15時間
	救急	1	2	3	14	19	15	5	2	5.05時間
	柔整	6 ▲*	3	1	4	15	7	5	5	6.35時間
全体　p<0.01	鍼灸	2	1	1	2	8	13	8	8	3.31時間
学科間　ns										

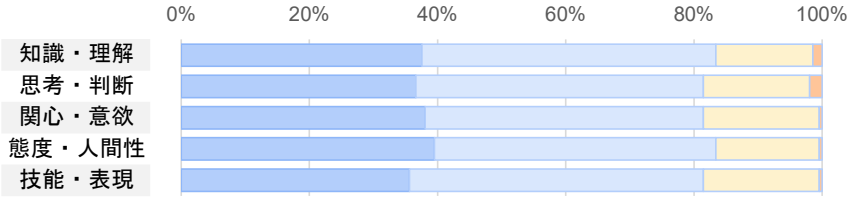


		20時間以上	16～20時間	11～15時間	6～10時間	3～5時間	1～2時間	1時間未満	0時間	平均推定値
授業に関連しない内容について、１週間の学習時間としてあてはまるものを選んでください。	看護	1	0	2	4	9	16	12	11	2.62時間
	救急	1	1	2	9	13	17	6	12	3.55時間
	柔整	2	1	3	3	11	10	7	9	3.99時間
全体　ns	鍼灸	1	0	0	5	5	11	8	13	2.34時間



DPに対する深達度の自己評価

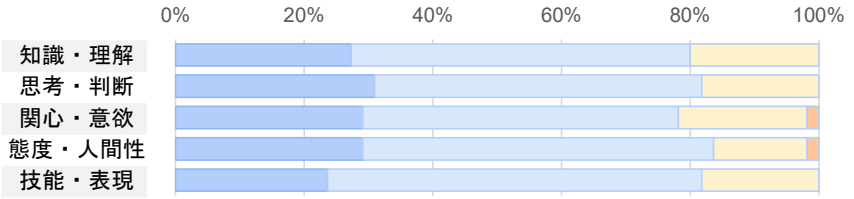
知識・理解	77	94	31	3	0
思考・判断	75	92	34	4	0
関心・意欲	78	89	37	1	0
態度・人間性	81	90	33	1	0
技能・表現	73	94	37	1	0



全体	ns

看護

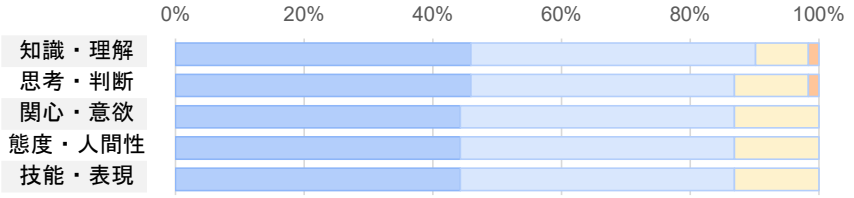
知識・理解	15	29	11	0	0
思考・判断	17	28	10	0	0
関心・意欲	16	27	11	1	0
態度・人間性	16	30	8	1	0
技能・表現	13	32	10	0	0



全体	ns

救急

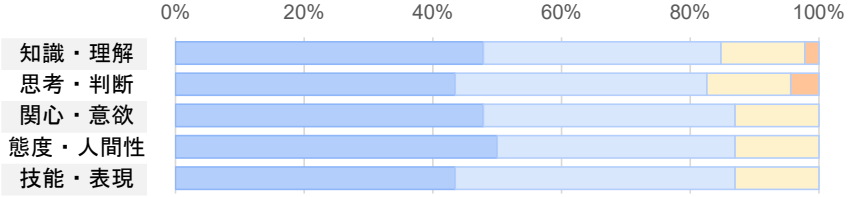
知識・理解	28	27	5	1	0
思考・判断	28	25	7	1	0
関心・意欲	27	26	8	0	0
態度・人間性	27	26	8	0	0
技能・表現	27	26	8	0	0



全体	ns

柔整

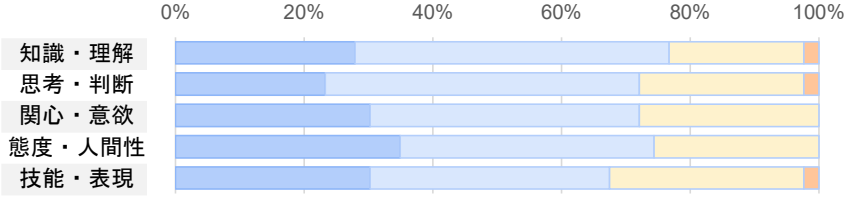
知識・理解	22	17	6	1	0
思考・判断	20	18	6	2	0
関心・意欲	22	18	6	0	0
態度・人間性	23	17	6	0	0
技能・表現	20	20	6	0	0



全体	ns

鍼灸

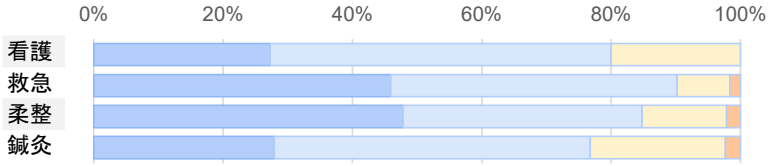
知識・理解	12	21	9	1	0
思考・判断	10	21	11	1	0
関心・意欲	13	18	12	0	0
態度・人間性	15	17	11	0	0
技能・表現	13	16	13	1	0



全体	ns

1 **知識・理解**

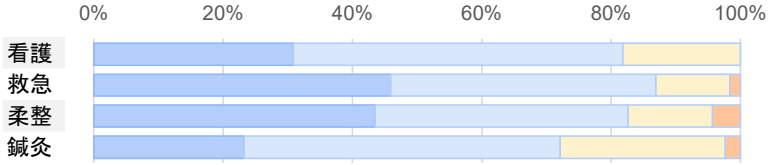
看護	15	29	11	0	0
救急	28	27	5	1	0
柔整	22	17	6	1	0
鍼灸	12	21	9	1	0



全体 ns

2 **思考・判断**

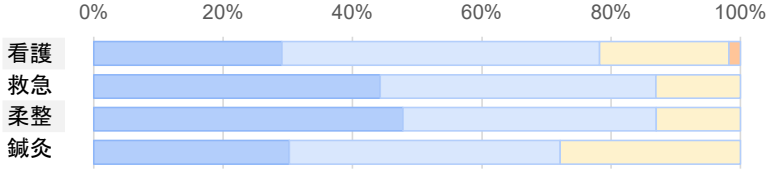
看護	17	28	10	0	0
救急	28	25	7	1	0
柔整	20	18	6	2	0
鍼灸	10	21	11	1	0



全体 ns

3 **関心・意欲**

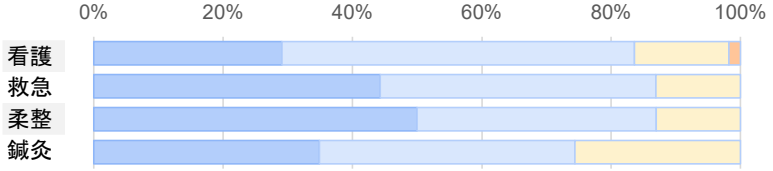
看護	16	27	11	1	0
救急	27	26	8	0	0
柔整	22	18	6	0	0
鍼灸	13	18	12	0	0



全体 ns

4 **態度・人間性**

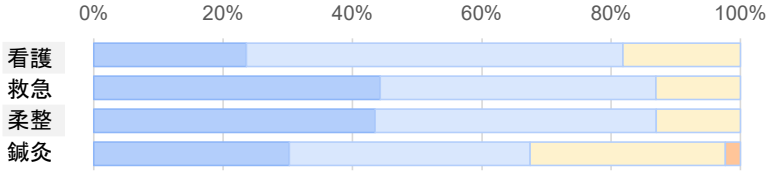
看護	16	30	8	1	0
救急	27	26	8	0	0
柔整	23	17	6	0	0
鍼灸	15	17	11	0	0



全体 ns

5 **技能・表現**

看護	13	32	10	0	0
救急	27	26	8	0	0
柔整	20	20	6	0	0
鍼灸	13	16	13	1	0



全体 ns